

# 豊中の未来を描こう！！

発行 2013年9月

VOL. 83

か ん ば ら こ う い ち ろ う

## 神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



曇りも、  
雨も風も  
ほどほどに  
して欲しいですね。

豊中市議会議員  
無所属・未来派

## 関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

### 9月議会での個人質問予定

#### ① 母子健康手帳の交付について～働く妊婦だっているのに その①～

医療機関で妊娠を診断された方は、所定の場所(千里・中部・庄内の各保健センター)で母子健康手帳と妊婦健康診査受診券の交付と母子保健サービスの説明や妊婦相談が受けられるとなっていますが・・・。

(問1)なぜ、平日しか交付の手続きをしていないのか？

(問2)妊娠の診断をされた医療機関で母子健康手帳を取得できるようにしてはどうか？

#### ② 妊婦向けの講座について～働く妊婦だっているのに その②～

豊中市では、『妊婦教室』や『マタニティクッキング』など妊婦向け講座が設けられてはいますが・・・。

(問1)なぜ、平日の昼間にしか行われぬのか？

(問2)「お父さんのための子育て教室」と同様に土曜日に開くことは出来ないか？

(神原の疑問)豊中市は、働いている妊婦は存在しないと考えているのでしょうか。それとも、働いている妊婦は休暇をとって母子健康手帳を取得したり、妊婦向け講座に参加すれば良いと考えているのでしょうか。

#### ③ (仮称) プレミアム婚姻届について～若年世代への魅力発信～

通常、婚姻届は役所に提出され、結婚した2人の手元には何も残りません。結婚した時の幸せな気持ちや夢をいつまでも忘れずにいられるようにとの思いから、北海道東川町では2人の大切な瞬間の思いが形に残る婚姻届を作成し、大切な「とき」と「思い」を詰め込んだ記念品として結婚する2人に贈られます。さらに、夫婦になった瞬間の写真を撮影してプレゼントしています。

(問1)豊中市でも(仮称)プレミアム婚姻届を発行し、若年世代への魅力発信とまちのPRをしてはどうか？

(問2)豊中市に婚姻届を提出する夫婦が増えることは、豊中市に住む若い世代の増加も見込めるのではないかと

豊中市への婚姻届出数の推移

2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
4344	4250	4394	4220	4058

#### ④ クエストエデュケーションプログラムについて～学習姿勢、創造力、協調性の向上へ～

クエストエデュケーションプログラムは、企業から提示されたミッションの解決に挑み、「生きる力」を育む学習プログラムです。また、チームでの活動を通して、社会や経済、働くことの意義について理解を深め、自律的な学習姿勢と豊かな創造性を育むものです。このプログラムには全国の約1万人の中学生・高校生が参加しています。

(問1)豊中市でもモデル校を指定し、プログラムに参加してみてもいいですか？

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

メールアドレス

young\_spiritjp@yahoo.co.jp



# ◆ 環境福祉常任委員会視察報告！！ ◆

先月は会派で実施した視察の報告をしましたが、今月は今年度、私が所属する環境福祉常任委員会で実施した視察の報告をさせていただきます。

## ～全国初！！ 成人期の発達障がい者支援事業～ ＜東京都世田谷区＞

発達障害の支援事業は徐々に広がっていますが、支援の対象は児童期に集中しています。成人期の発達障がい者に対する支援が行われてこなかったため、発達障害の特性であるコミュニケーションが苦手などの理由で就労や自立が困難な方、ひきこもりや精神疾患といった二次障害を抱える方も多く、滞留する課題が顕著化しています。そこで、世田谷区では成人期の発達障がい者に対する支援を全国で初めて平成24年度からスタートしました。

### 【主な実践事例】

- **自己認知促進プログラム「みつけば！」**  
NPO 法人に事業委託し、自己認知・自己理解(自分が発達障がいという特性を持っていることを認識・意識)したり、居場所作り、家族の相談支援を展開
  - **成人期発達障害者支援事業「ゆに(UNI)」**  
社会福祉法人に事業委託し、発達障がい者の就業訓練、就労体験、当事者家族の支援を展開
- 以上の事業を東京都の助成金(合計1000万円)で実施し、じっくりと時間をかけながら個別対応をされています。

発達障がいは児童期だけでなく、成人期の支援も必要不可欠なのです！！

## 豊中市議会 9月定例会の予定

◆本会議(初日) 9月4日(水) 午後1時から

◆各常任委員会 午前10時から  
9月9日(月)～11日(水)、13日(金)

◆本会議(個人質問) 午前10時から  
9月25日(水)、26日(木)、27日(金)

※変更する場合もございますので、議会事務局までご確認ください。(議会事務局議事課:TEL:06-6858-2633)

インターネット中継配信中！！  
神原の個人質問は26日の予定  
ぜひ、ご視聴下さい！！

## ～高齢化と老朽化が進む団地の 優良建替えモデル～ ＜千葉県船橋市＞

UR都市機構は建設年代の古い賃貸住宅で住宅の規模や間取り、設備が今日的でない建物の建替えを進めており、船橋市は市内の団地の建替えに関して、UR、市、地元自治会による議論を重ね、地元ニーズの反映、居住者の年齢構成の平準化を実現してきました。

### 【主な実例】

- **高齢者支援施設の設置**  
団地の余剰地に、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、小規模多機能型居宅介護及び訪問介護事業所、特別養護老人ホームを整備
- **隣接地に病院を誘致**  
千葉徳州会病院が団地内に新設
- **保育所も誘致**  
団地内に民間保育所も開設

高齢者から子育て世代まで全ての世代が安心して生き生きと暮らせる団地の再生事業は、住民の高齢化と住宅の老朽化・耐震化が問題となっている千里地区の団地の再生にも大いに参考になるはず！！

## 神原宏一郎のつぶやき通信

結婚して、妻が妊娠すると、これまで意識していなかったこと、知らなかったことを経験し、色々と見えてきました。子育て世代の悩み、妻として母親としての女性の悩みなどなど…。今後、子どもが産まれると更なる発見があると思いますし、体験談を交えながら、問題提起や課題解決策などを『つぶやき通信』と題して、断続的に紹介していけたらと思っています。軽い気持ちでお読み頂けたら幸いです。

## 発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階  
TEL&FAX:06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young\_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive\_square/

Facebook 活用しています！！

「つながり日記」毎日HPで更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



## 前向きひろば 神原宏一郎 事務所

